



第二回 大沼由紀舞踊公演

Esponánea II

—フラメンコ、自然発生的な—

2005年11月27日(日)開演 18:30(開場 18:00)

新宿シアターサンモール

指定席 ¥8,000(当日¥8,500) / 自由席 ¥7,000(当日¥7,500)

踊り	大沼 由紀
唄	ディエゴ・デ・ロス・サントス “ルビッチ” ファニジョロ
ギター	ドミンゴ・ルビッチ、 依 英三
パルマ	ホセ・ルビッチ



Esponánea II

- フラメンコ、自然発生的な -



ディエゴ・デ・ロス・サントス "ルビッチ"

名門ヒターノの鋭い感性が捉えた深い哀愁の世界、
年輪を重ねたディエゴのカンテが真実を語る。

ドミンゴ・ルビッチ

フラメンコには超絶技巧も、創意を凝らしたファルセータも要らない。
確かなコンパスに裏付けされた、
裸の和音と意志みなぎるフラメンキシモな響きだけでいい。
ドミンゴのギターがカンテにバイレに深く溶けこむ。

大沼 由紀

フラメンコの真の魅力に気付いた舞踊家は、みずから踊らない。
コンパスが、カンテが、ギターが語ることを内に堪め、
感じるがままに動き出す。
そこで起こることを舞踊というかたちで表すのだ。
今宵、どんな踊りをするのか、
それは彼女自身もまだ知らない。

ホセ・ルビッチ

まずはコンパスありき。
コンパスが豊かな土壌となって、カンテを、ギターを、踊りを生み、
そしてフラメンコのニュアンスの森が出現する。
ヘレスからバルマの第一人者がやってきた。

ファニジョロ

伝統は才能とともに受け継がれる。
巨匠たちが残したカンテ・ホンドの泉で喉を潤し、
コンパスを呼吸して育ったファニジョロ、
若く熱い情熱が炸裂する。

依 英三

本場での真剣勝負をとおして、フラメンコ達と接してきた。
そしてカンテ・ホンドに目覚めた邦人バイラオーラの真剣勝負の場に、
依はこの4人を連れてきた。

シアターサンモール

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-19-10
サンモールクレストB1F
Tel. 03-3352-5577

東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前駅」
大木戸門方面出口より徒歩3分

※お車でご来場の際は有料駐車場30分250円が
ございますのでご利用ください。



【チケット取扱い】

プレステージ 03-5684-0531

エストウディオ・プレーニャ 03-3319-2280 / yuki_brena@hotmail.com (~10月3日) / info@yuki-onuma.com (10月3日~)